

# 予防接種

## 予防接種 共通事項

**接種場所** 市内受託医療機関 <要予約>

※ワクチンごとに医療機関が異なります。詳しくは通知する予防接種手帳・予診票を確認いただくか、ホームページをご覧ください。

**市外接種**

### ■市外（愛知県内）の医療機関で予防接種する場合

愛知県広域予防接種協力医療機関で予防接種を受けることができます。接種を希望する場合は健康推進課（保健センター）が発行する「愛知県広域予防接種連絡票」必要となりますので、ご連絡ください。

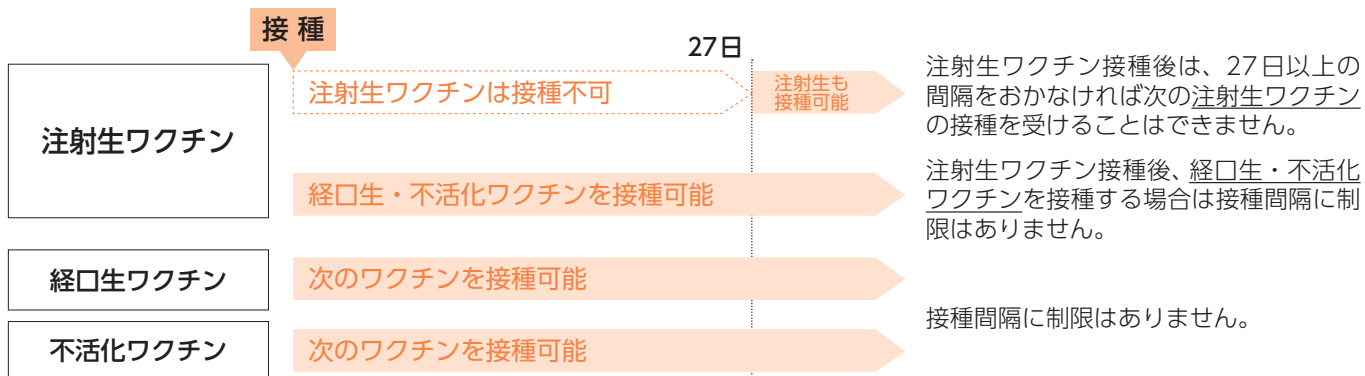
### ■県外（海外を除く）の医療機関で予防接種する場合

接種料金をお返しします。（ただし、返却する金額に上限有り）

<申請に必要なもの>

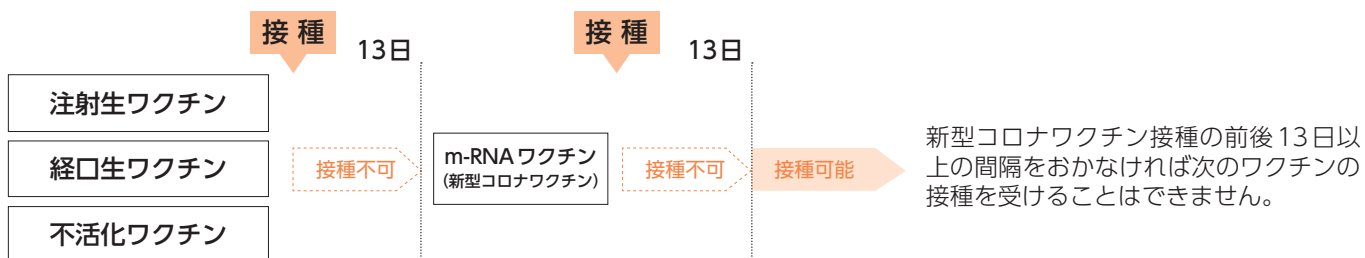
- 領収書（予防接種名がわかるもの）     予防接種の記録が記載されている母子健康手帳（親子健康手帳）  
 本人または保護者の通帳                       市が発行した予診票（医療機関による記入が必要）

## 異なる種類のワクチンを接種する際の接種間隔



## 新型コロナワクチンと他のワクチンを接種する際の接種間隔

（インフルエンザワクチンとの同時接種は可能です。）



## 成人の予防接種

### ■ 定期予防接種

種類	対象者	実施時期	負担金
インフルエンザ	・昭和33年12月31日以前の生まれの市民（満65歳以上の市民） ・60歳～64歳で医師が接種を必要と認めた市民	10月～1月	1,000円
成人用肺炎球菌ワクチン	令和5年度に次の年齢となる市民 ・65歳：昭和33年4月2日～昭和34年4月1日生 ・70歳：昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生 ・75歳：昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生 ・80歳：昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生 ・85歳：昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生 ・90歳：昭和8年4月2日～昭和9年4月1日生 ・95歳：昭和3年4月2日～昭和4年4月1日生 ・100歳：大正12年4月2日～大正13年4月1日生 ・60歳～64歳で医師が接種を必要と認めた市民 ※過去に1度でも接種歴がある方は対象になりません。 ※対象者の年齢は年度末時点のものです。	4月～3月	2,000円

※上記対象者のうち世帯全員が市民税非課税世帯（令和5年1月末時点）の方・生活保護世帯の方は無料となります。

## ■ 成人男性の風しん抗体検査・予防接種（期間延長）

風しん予防接種は、現在予防接種法に基づき定期接種として行われています。しかし、これまで定期接種を受ける機会がなかった下記の対象者は、抗体保有率が他の世代に比べて低くなっています。これまでも抗体検査及び予防接種を実施してきましたが、実施期間を延長しています。

対象者・方法	実施時期	負担金
<b>【対象者】</b> 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれ男性 <b>【方 法】</b> ①クーポン券を利用して、まず抗体検査を受ける。 ②検査の結果、抗体がない場合は風しん予防接種を受ける。	～令和7年3月	無料

## ■ 任意接種の費用助成

種 類	対象者	実施時期	助成金
<b>妊娠期の女性 及びその同居者の MR（風しん）予防接種</b> <small>※成人男性の風しん定期 対象者を除く</small>	妊娠を希望する女性（経産婦を含む）およびその配偶者・同居人のうち抗体価が低い（※1）市民。 （※1）抗体価が低い基準は、HI法で16倍以下、EIA法で8.0未満（他の検査法の場合はお問い合わせください。）	4月～3月	MRワクチン 5,000円 風しん単独 3,000円
<b>【参考】</b> 妊娠を希望する女性 およびその同居者の 風しん抗体検査の補助	豊川保健所が妊娠を希望する女性（経産婦を除く）およびその同居者を対象に、無料で実施しています。詳しくは、豊川保健所（☎0533♦86♦3188）へお問い合わせください。		
<b>インフルエンザの 一部助成</b>	昭和34年1月1日以降生まれの以下のうち65歳未満の市民 ・非課税世帯 ・生活保護世帯 ・中国残留邦人等の関連法律による支給の受給世帯	10月～3月	1,000円

## ■ 帯状疱疹予防接種一部助成

費用助成を受けるには事前申込※が必要です。期間内にお申込みがない場合は助成の対象となりませんのでご注意ください。市内で接種する場合の指定医療機関はホームページ等でご確認ください。

**対象者** 令和4年度に助成を受けておらず、接種日において蒲郡市に住民票のある50歳以上の方

**申込期間** 令和5年4月17日（月）から5月31日（水）まで

**申込方法** WEBまたは電話（☎0533♦67♦1151）

※事前申込件数が助成対象予定者数を上回った場合は抽選になります。

種 類	接種回数	接種間隔	方 法	予防効果	実施期間	助成額
<b>シングリックス （不活化ワクチン）</b>	2回	1回目 ○ ————— 2回目 ○ 2か月	筋肉内注射	90%以上	6月～3月	1回10,000円 （2回まで）
<b>ビケン （生ワクチン）</b>	1回		皮下接種	50～60%		2,000円 （1回のみ）

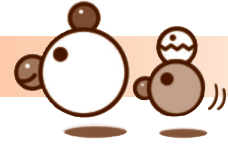
ビケン（水痘ワクチン）は、免疫機能に異常を有する疾患及び免疫抑制をきたす治療を受けている方は接種できません。主治医とご相談ください。

### ○事前申込から接種までの流れ



※市外の医療機関で接種した場合は、後日健康推進課（保健センター）で償還払いの手続きが必要です。

# 子どもの予防接種



持ち物 母子健康手帳(親子健康手帳)・予防接種手帳もしくは予診票

## 定期予防接種

種類		対象年齢	接種回数	標準的な接種間隔	通知の時期
ロタウイルス【生】	ロタリックス(1価)	生後6週～24週0日	2回	1回目 2回目 ○————○ 27日以上 (初回接種は、生後14週6日までを推奨)	生後1か月頃に予防接種手帳を送付
	ロタテック(5価)	生後6週～32週0日	3回	1回目 2回目 3回目 ○————○————○ 27日以上 27日以上 (初回接種は、生後14週6日までを推奨)	
ヒブ(Hib)【不活化】		生後2か月～5歳の誕生日前日まで	4回	1回目 2回目 3回目 4回目 ○————○————○————○ 27～56日間 27～56日間 7か月～1年1か月の間 ※接種開始年齢により接種回数及び接種間隔が異なります。	
小児用肺炎球菌【不活化】			4回	1回目 2回目 3回目 4回目 ○————○————○————○ 27日以上 27日以上 (60日以上あけて) 1歳～1歳3か月の間 ※接種開始年齢により接種回数及び接種間隔が異なります。	
B型肝炎【不活化】		1歳の誕生日前日まで	3回	1回目 2回目 3回目 ○————○————○ 27日以上 1回目から139日以上	
BCG【生】			1回	生後5か月頃～1歳の誕生日前日までに1回	
四種混合【不活化】 (ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ)		生後2か月～7歳半になる日の前日まで	4回	1回目 2回目 3回目 追加 ○————○————○————○ 20～56日間 20～56日間 1年～1年半 ※海外などでポリオや三種混合が中断している場合は、三種混合、不活化ポリオの接種も可能です。	
水痘(みずぼうそう)【生】		1歳～3歳の誕生日前日まで	2回	1回目 2回目 ○————○ 6か月以上	
MR【生】 (麻しん・風しん)	1期	1歳～2歳の誕生日前日まで	1回	2歳の誕生日前日までに1回	
	2期	幼稚園・保育園年長児相当年齢 (平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ)	1回	4月～翌年3月までに1回	
二種混合【不活化】 (ジフテリア・破傷風)		11歳～13歳の誕生日前日まで	1回	13歳の誕生日前日までに1回	11歳頃
日本脳炎*【不活化】	平成21年10月2日以降の生まれ	3歳～7歳6か月になる前日まで	1期 3回	1回目 2回目 追加 2期 ○————○————○————○ 6～28日間 おおむね1年 9歳	1, 2回目: 3歳頃 3回目: 2回目から1年後
		9歳～13歳の誕生日の前日まで	2期 1回		9歳頃
	平成19年4月1日以前の生まれ	20歳の誕生日前日まで	4回	1回目 2回目 追加 2期 ○————○————○————○ 6～28日間 おおむね1年 おおむね5年 20歳にならない程度にあける	3回目: 2回目から1年後 4回目: 3回目から5年後

\*日本脳炎について、平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれの方は、接種期限が13歳の誕生日前日までのため、終了しています。

## ■ ヒトパピローマウイルス (HPV) 【不活化】

一時的に積極的な勧奨を差し控えていましたが、厚生労働省の審議会において、**接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められました**。今後もワクチンの安全性の評価を行っていくこと、都道府県や地域の医療機関の連携を強化すること、ワクチンについての情報提供を充実させていくこと等を進め、令和4年度から個別勧奨を再開しています。また、積極的な勧奨が差し控えられている間に定期接種の対象であった方にも、接種の機会を確保するため案内を送付しています(キャッチアップ接種)。

生年月日	対象年齢・接種期限	接種回数	ワクチンの種類・標準的な接種間隔
<定期接種> 平成19年4月2日～ 平成24年4月1日生まれ の女性	高校1年生相当年齢が属する年度の末日まで	3回	(サーバリックス(2価)) 1回目 2回目 3回目 ○—○—○ 1か月以上 1回目から6か月以上
<キャッチアップ接種> 平成9年4月2日～ 平成19年4月1日生まれ の女性	令和7年3月末まで		(ガーダシル(4価)・シルガード9(9価)) 1回目 2回目 3回目 ○—○—○ 2か月以上 1回目から6か月以上

※シルガード9(9価)を、小学6年生～15歳の誕生日前日までに接種を開始した方は、上記の接種回数、接種間隔とは異なります。詳細はホームページをご覧ください。

HPVワクチン  
ホームページ



## ■ 任意予防接種の費用助成

市内の指定医療機関で接種した場合、接種した費用の一部を助成します。医療機関で助成費を差し引いた金額をお支払いください。また、市外の医療機関の場合は手続きが必要ですので、健康推進課(保健センター)へお問い合わせください。(指定医療機関はホームページでご確認ください。)

予防接種の種類	回数	対象年齢	標準的な接種間隔	助成費
おたふくかぜワクチン【生】	1回	1歳～2歳の誕生日前日	2歳の誕生日前日までに1回	1回2,000円
医療行為により定期接種の免疫を失ったお子様の予防接種の再接種費用助成		市内に住所があり接種日において20歳の誕生日前日までの方	詳しくはお問い合わせください。	

# 妊産婦・子どもの健康

## がまごおり妊娠・出産・子育てサポート事業

全ての妊婦さんや子育てをされているご家庭が安心して出産・育児ができるよう、保健師、助産師、子育てコンシェルジュ、こんにちは赤ちゃん訪問員等が身近で相談に応じる伴走型子育て支援と出産や子育てにかかる費用の負担を軽減するための経済的支援を一体的に実施しながら継続的にサポートします。(国の出産・子育て応援給付金を活用した事業です。)

相談支援時期	伴走型子育て支援	給付等
1. 妊娠届出	母子健康手帳(親子健康手帳)をお渡ししながら、妊娠期の過ごし方や利用できるサービス等を一緒に考えていきます。	妊娠応援ギフト(現金5万円)
2. 妊娠8か月頃	産前産後の過ごし方や産後の手続き等、出産後の見通しを一緒に考えていきます。妊娠7か月頃に案内文を送付します。	出産応援ギフト(蒲郡市独自ギフト)
3. 赤ちゃん訪問	訪問時、ご家族や赤ちゃんの様子を伺いながら、子育ての相談や地域のサービスを紹介します。	子育て応援ギフト(現金5万円)

妊婦相談・子育て相談は電話やメール等での相談も可能です。支給要件はホームページをご覧ください。

がまごおり妊婦・出産・  
子育てサポート事業  
ホームページ

